

筑波社会学会定例研究会活動記録（第1回～第16回）

第1回（1989年5月21日）

一般研究報告（『年報筑波社会学』創刊号論文検討会）

韓榮恵（筑波大学大学院）「国際化」という社会現象：日本社会論としての「国際化」研究の意味と方法

中山慎吾（筑波大学大学院）約縁集団としての老人クラブ：つくば市桜地区の事例による考察

才津芳昭（筑波大学大学院）科学技術の社会学に向けて：科学社会学の現状と問題点

陳立行（筑波大学大学院）社会的ネットワークの理論的再検討

鈴木規之（チュラロンコン大学）第三世界の分析枠組としての世界システム論

第2回（1990年5月5日）

特別企画シンポジウム：『ミドゥルタウン』の今日的意義

韓榮恵（筑波大学大学院）日本研究にたいしてどういう含意を与えてくれるのか

町村敬志（筑波大学）『ミドゥルタウン』再考——非シカゴ学派的伝統から——

中村八郎 訳者として

一般研究報告（『年報筑波社会学』第2号論文検討会）

永野武（筑波大学大学院）国民概念の問題系把握のための試論

コメンテーター：菱山謙二（筑波大学）

賈強（筑波大学大学院）経済発展における社会階層と社会移動

コメンテーター：藤村正之（武蔵大学）

蔡林海（筑波大学大学院）中国の労働政策とその改革

コメンテーター：根橋正一

第3回（1991年5月18日）

一般研究報告（『年報筑波社会学』第3号論文検討会）

司会・コーディネーター：丁智湖（筑波大学大学院）

柏谷至（筑波大学大学院）浅いエコロジーと深いエコロジー

コメンテーター：町村敬志（筑波大学）

寺本新輔（飯田女子高校）アメリカのヒスパニック——メキシコ系を中心として——

コメンテーター：河口和也（筑波大学大学院）

蔡林海（筑波大学大学院）日本の経営と儒教思想

コメンテーター：張瑞雄（筑波大学大学院）

榎田美雄（筑波大学大学院）エスノメソドロジー的リテラシー論の試み——行為・慣習・文化——
コメンテーター：浜日出夫（筑波大学）

第4回（1992年4月25日）

一般研究報告（『年報筑波社会学』第4号論文検討会）

賈強（筑波大学大学院）市場化の中の大衆文化——十一億人のレジャーの将来を考える——
コメンテーター：藤村正之（武蔵大学）

真鍋祐子（筑波大学大学院）「幸福の科学」教団の組織化過程

コメンテーター：若林幹夫（筑波大学）

河口和也（筑波大学大学院）ラテンアメリカからの日系人就業問題

コメンテーター：鈴木規之

鍾家新（筑波大学大学院）「過剰な管理」と「自由放任」——中国広東省D村における社会変動と社会問題——

コメンテーター：浜日出夫（筑波大学）

第5回（1993年4月25日）

シンポジウム：「在日外国人」と「国民国家」のゆくえ——複合的アイデンティティの可能性——

司会：町村敬志（一橋大学）

報告：鄭暎恵（広島修道大学）「定住外国人」と「近代国家」のゆくえ——国民・住民・市民——

永野武（筑波大学大学院）「NATION」というカテゴリーの誘惑——「在日中国人」の歴史を通じて——

石川准（静岡県立大学）ディスコミュニケーションの比較社会学序説

第6回（1994年4月29日）

一般研究報告

司会：榎田美雄（筑波大学）

加藤朋江（筑波大学大学院）日本における月経イメージの変化に関する一考察

コメンテーター：岡田光弘（筑波大学大学院）

山脇千賀子（筑波大学大学院）食にまつわる欲望と感覚の再生産についての試論——日系ペルー人の事例から——

コメンテーター：柏谷至（筑波大学大学院）

寺本新輔（尾道商業高校）NAFTAと国際移民

コメンテーター：倉真一（筑波大学大学院）

第7回 (1995年4月29日)

特別企画パネルディスカッション：時間と社会の構成をめぐって

司会：浜日出夫 (筑波大学)

報告：藤村正之 (武蔵大学) 「時は金なり」の社会学

周藤真也 (筑波大学大学院) 時間なき世界・社会なき世界

長谷正人 (千葉大学) 映画館のなかの時間体験

コメンテーター：若林幹夫 (筑波大学)、岡田光弘 (筑波大学大学院)

第8回 (1996年4月27日)

特別企画シンポジウム：現代社会と身体感覚の変容

司会：若林幹夫 (筑波大学)

報告：清水諭 (筑波大学) 体操する身体

才津芳昭 (茨城県立医療大学) リスク・不確実性・身体

久木元真吾 (東京大学大学院) レトリックとしての身体感覚

コメンテーター：黄順姫 (筑波大学)、山脇千賀子 (筑波大学大学院)

第9回 (1997年4月26日)

特別企画パネルディスカッション：〈家族〉というまなざし

司会：土井隆義 (筑波大学)

報告：遠藤恵子 (筑波大学大学院) 「社会」問題論における家族

山田昌弘 (東京学芸大学) (家族をありのままに見る方法として最近の家族研究のものの見方についての考察)

真鍋祐子 (日本学術振興会) 韓国の民衆運動にみる〈オモニ〉 (=母) 言説

コメンテーター：樽川典子 (筑波大学)・柏谷至 (筑波大学)

第10回 (1998年4月25日)

特別企画シンポジウム：市民社会としての日本

第I部会 司会：永野武 (松山大学)

コメンテーター：嶋根克己 (専修大学)、鍾家新 (白梅学園短期大学)

報告：赤江達也 (筑波大学大学院) 丸山真男の「市民社会」論・再考

川島知子 (筑波大学大学院) 産業社会の展開と市民社会——公益—私益概念の反転をめぐって——

庄司俊之 (筑波大学大学院) 近代日本の安楽死運動

第II部会 司会：浜日出夫 (筑波大学)

コメンテーター：田巻松雄 (宇都宮大学)、町村敬志 (一橋大学)

報告：柏谷至（筑波大学）環境問題をめぐる「市民社会的なもの」と「日本的なもの」の相克——捕鯨論争再考——
鈴木規之（琉球大学）市民社会と沖縄
副田義也（金城学院大学）日本社会学と市民社会

第11回（1999年4月24日）

一般研究報告 司会：倉真一（宮崎公立大学）
田村貴紀 インターネットが埋め込まれた社会における場所の靈性：天理教を事例として
コメンテーター：樫田美雄（徳島大学）
時岡新（筑波大学大学院）差別を問題化するということ
コメンテーター：遠藤恵子（筑波大学大学院）

第12回（2000年4月22日）

一般研究報告 司会：周藤真也（筑波大学）
佐々木てる（筑波大学大学院）「外国人」の誕生：国籍制度の成立と権利付与
コメンテーター：根橋正一（流通経済大学）
大塚善樹（広島経済大学）遺伝子組換え論争における「専門家」と「素人」
コメンテーター：庄司俊之（筑波大学大学院）
特別企画ミニシンポジウム：ろう文化と社会学——聴者によるろう文化理解は果して可能か？
司会：岡田光弘（国際基督教大学）
報告：金澤貴之（群馬大学）ろう文化研究と文化相対主義
樫田美雄（徳島大学）「ろう文化」研究とエスノメソドロジー：当事者主義を超えて
コメンテーター：上農正剛（九州保健福祉大学）

第13回（2001年4月21日）

一般研究報告 司会：樫田美雄（徳島大学）
周藤真也（筑波大学）文字の文化は声の文化を超え出るのか
Golam Azam（筑波大学大学院）Causes and Consequences of Drug Abuse: A Global Perspective
柏谷至（青森大学）日本の非営利組織と公共圏の再編成

第14回（2002年4月27日）

特別企画シンポジウム：環境をめぐる言説空間
司会：柏谷 至（青森大学）

報告：大塚善樹（広島経済大学）「素人」の言説空間——食と環境をめぐって——

丸山康司（青森大学）有害鳥獣との共存——青森県下北半島におけるニホンザル
問題——

コメンテーター：樽川典子（筑波大学）・岡田光弘（国際基督教大学）

第15回（2003年4月26日）

一般研究報告 司会：周藤真也（一橋大学）

田中 大（筑波大学大学院）都市と交通の冒険——ジンメルの大都市——

テーマ報告 司会：同上

北田 暁大（東京大学）ポピュラー音楽にとって言葉とは何か——誰が歌詞を殺すのか

第16回（2004年5月1, 2日）

特別企画シンポジウム：「国際社会学」とは何か

司会：町村敬志（一橋大学）

報告：梶田孝道（一橋大学）国際社会学——その回顧と展望

駒井洋（中京女子大学）国際社会学の可能性

コメンテーター：石井由香（立命館アジア太平洋大学）、櫻本陽一（和光大学）、五十嵐

泰正（日本学術振興会）

一般研究報告(1) 司会：樫田美雄（徳島大学）

穂山新（筑波大学大学院）ナショナリズムと永久革命——陳独秀におけるネーション観
念と中国の〈近代〉

コメンテーター：永野武（松山大学）

グレン・マッケイブ（筑波大学大学院）サッカーファンカルチャーにおけるパワーレ
ーション

一般研究報告(2)：グローバルイゼーション・文化・スポーツ

コーディネーター・司会：黄順姫（筑波大学）

明石純一（筑波大学大学院）人の国際移動研究の現在とその理論的地平

坂田博史（カンタベリー大学大学院）日本ラグビーにおける外国人選手の流動化と影響
について

山本敦久（筑波大学大学院）グローバル資本主義の内部と外部——抵抗のプライバタイ
ゼーションと現代スポーツの両義性——

岡田桂（早稲田大学）欧州サッカーにおけるキス・パフォーマンス——スポーツ文化と
ホモソーシャルな欲望——

コメンテーター：杉本厚夫（京都教育大学）、鈴木秀一（立教大学）、吉野耕作
（東京大学）